

# 生涯学習システム

## 第5期単位制について（正会員対象）

本会の生涯学習システムは、義肢装具士としての資質向上を自らが目指し、義肢装具ユーザーの保健医療福祉に寄与することを目的とします。単位制は、新たに第5期（平成29年4月1日～平成32年4月30日）がスタートしました。（平成29年12月に、事業年度が5/1～4/30になりました）

	項 目	履修 単位
必 修 単 位	1) 本会主催の学術大会への参加	2
	2) 本会主催の学術大会での講演、シンポジスト	3
	3) 本会主催の学術大会での一般演題発表	2
	4) 本会主催のセミナーへの参加	1
	5) 本会主催のセミナーでの講演	3
	6) 本会主催のセミナーでの一般演題発表	2
	7) P0アカデミージャーナルへの依頼原稿、投稿論文の筆頭著者投稿	5
	8) P0アカデミージャーナルへの依頼原稿、投稿論文の共著者投稿	1
	9) P0アカデミージャーナルへのその他の筆頭著者投稿	3
	10) P0アカデミージャーナルへのその他の共著者投稿	1
	11) 隣接学際領域 <sup>※</sup> への学術大会等の参加	1
	12) 隣接学際領域 <sup>※</sup> での学術大会等の講演、シンポジスト	3
	13) 隣接学際領域 <sup>※</sup> での学術大会等の一般演題発表	1
	14) 隣接学際領域 <sup>※</sup> への依頼原稿、原著論文の筆頭著者投稿	5
	15) 隣接学際領域 <sup>※</sup> への依頼原稿、原著論文共著者投稿	1
	16) 国際学会 <sup>※</sup> の学術大会等の参加	2
	17) 国際学会 <sup>※</sup> の学術大会等の講演	3
	18) 国際学会 <sup>※</sup> の学術大会等の一般演題発表	2
	19) 生涯学習システム 基礎プログラムの受講	1

※ 隣接学際領域及び国際学会とは、

- 1) 本会が承認した学術大会や研修会等を主催する団体
- 2) P0アカデミージャーナルにて告知された学術大会や研修会等を主催する団体
- 3) 日本学術会議協力学術研究団体

のいずれかであること。

## <留意事項>

- ・ 本会主催の学術大会やセミナーへの参加・発表、P0アカデミージャーナルへの投稿・執筆に関しては、本会が手続きをするので申請の必要はありません。
- ・ 単位申請は、次頁の申請用紙にて事務局へ申請してください。申請用紙一枚につき、一件のみ記載してください。
- ・ 参加したことを証明できる参加証、領収書、委嘱状などを原本またはコピーを添付して、事務局へお送りください。講演集・抄録のみでは参加と認めませんのでご注意ください。
- ・ 対象は、平成29年4月以降に開催された隣接学際領域および国際学会の学会参加や論文投稿などです。
- ・ 単位申請の期限は、セミナーと学術大会の参加、発表および講演の実施日から6ヶ月後とし、執筆の場合は論文掲載誌の発行日から6ヶ月後とします。これを過ぎたものは受理しません。ただし、平成32年4月1日から4月30日までに発生した単位の申請に関しては、平成32年9月30日を期限とします。
- ・ 前述の必修単位において、合計 6単位以上の取得を条件とし、最も多くの単位を取得した方を平成33年度学術大会にて表彰します。
- ・ その他、単位制に関するお問い合わせは、事務局へE-mailでお願いいたします。

公益社団法人 日本義肢装具士 (hello@japo.jp)

# 日本義肢装具士協会 単位申請用紙

申請日 年 月 日

会員番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

所 属 \_\_\_\_\_

連絡住所 \_\_\_\_\_

区分：参加・一般演題発表・シンポジスト・講演、論文投稿（筆頭、または共著者）、など

主催者名	学会・研究会名称	開催年月日	区分
(例) 日本義肢装具学会	第 34 回日本義肢装具学会学術大会	2018. 11. 10	一般演題発表

この欄に、参加証、領収書、召喚状など

参加したことを証明できる原本またはコピーを貼付してください。

講演集・抄録のみでは参加の証明になりません。

サイズ等の都合で貼付できない場合は、別紙として、

本申請書に同封して提出ください。